

教 育 要 覧

～令和8年度～



筑紫野市教育委員会

＝筑紫野市人権尊重のまちづくりスローガン＝

『自分が人からされたり、言われたりして、いやなことは
自分は人にしない、言わない。』

平成29年度筑紫野市総合教育会議にて、子どもにも大人にも理解でき実践に移せるスローガンが決議されました。このスローガンのもと、全市民に対して人権教育の推進を図り、心豊かな人権感覚の醸成に努めます。

表紙：小学校プール授業の民間委託

令和8年度から、小学校のプール授業を水泳指導のプロであるスイミングスクールに委託しました。

屋内プールを使用するため、熱中症リスクが低減され、季節や天候に左右されず安定した授業日数が確保できます。



目 次

I 教育行政・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1. 教育委員会基本理念、基本目標
2. 教育委員会
3. 教育委員会組織機構・事務分掌
4. 教育関係の各種委員会等
5. 教育財政

II 学校・幼稚園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

1. 児童・生徒・園児数
2. 学校・幼稚園の紹介

資 料 編・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

1. 歴代教育委員、歴代教育委員長、歴代教育長
2. 教育の沿革
3. 教育委員会付議事項(令和 7 年度)
4. 教育施設一覧
5. 教育施設利用状況一覧
6. 指定文化財一覧

I 教育行政

1. 教育委員会基本理念、基本目標

(1) 基本理念

「まちづくりは人づくりから」という基本的な考え方に立ち、子どもを生み育てやすい環境づくりを行うために、学校・家庭・地域が一体となって、次代を担う子どもの自主性と創造力を培い、豊かでたくましい心と体を育てるため、知育・徳育・体育のバランスのとれた教育の充実を進めていきます。

(2) 基本目標

目標1 子育て支援の推進

子育てが楽しく、安心して子どもを生み育てることができる社会の実現をめざします。そのために、子育て家庭への支援、地域における子育て支援を行い、幼児教育・保育の充実、母子保健の推進を図るなど子育て支援の推進に努めます。

目標2 学校教育の充実

子どもたちの確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成をめざします。そのために、教育環境の整備、教職員の働き方改革と教職員の資質の向上、ICTを活用した教育の推進、コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進、就学の支援を行い、学校教育の充実に努めます。

目標3 子ども・若者の健全育成

豊かな人間性や志を持ち、たくましく生きる力を備えた子ども・若者の育成をめざします。そのために、子どもが主体となる事業の推進、安全で安心できる活動拠点(居場所)づくりの促進、青少年指導員への支援を行い、子ども・若者の健全育成に努めます。

目標4 スポーツの振興

スポーツ・レクリエーション活動をする市民の増加をめざします。そのために、スポーツ施設・設備の充実、スポーツ普及活動の推進、指導者・ボランティアの育成を行い、スポーツの振興に努めます。

目標5 生涯学習社会の推進

個人や地域のニーズに応じた学習を行う市民が増加し、学習成果が家庭・地域で活かされることをめざします。そのために、人材育成と地域交流の推進、学習施設の整備促進、魅力ある学習機会や情報を提供していきます。また、図書館における読書環境の整備と図書資料の充実、電子図書館図書サービスの周知を図り、生涯学習社会の推進に努めます。

目標6 歴史の継承と文化の振興

筑紫野市に伝わる歴史を継承し、文化・芸術活動を振興することをめざします。そのために、阿志岐山城跡や宝満山といった史跡等の適切な保存と活用のための方策に取り組みます。また、地域コミュニティや文化団体主催の取り組みを支援し、市民が歴史・文化・芸術に触れる機会の充実に努めます。

目標7 人権尊重のまちづくり

すべての市民の人権が等しく保障される地域社会の実現をめざします。そのために、市民・企業への人権意識の啓発、同和問題の解決や人権相談の充実を図るなど人権意識の向上に努め、人権尊重のまちづくりに努めます。



ライジングゼファーフクオカによるバスケットゴール寄贈式典



スポレクフェスタ内でのアビスパの運動教室

2. 教育委員会



教育長 主税 保徳



委員 牛川 由美



委員 久原 寛



委員 和田 法明



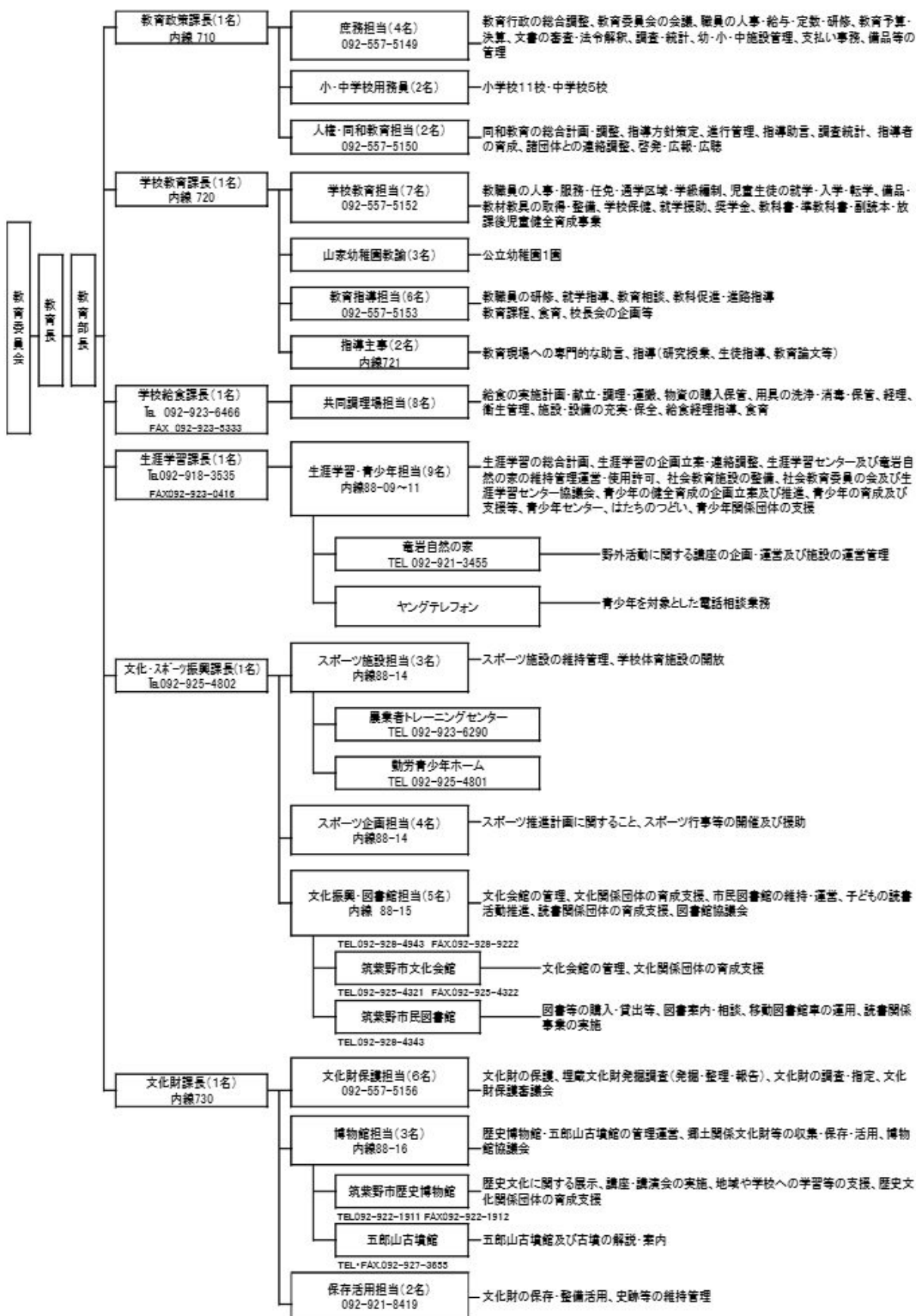
委員 高原 朋恵

教育委員名簿

(令和8年8月1日現在)

区 分	氏 名	性別	任 期 (任命年月日) (満了年月日)	就任年月日
教 育 長	主税 保徳 ちから やす のり	男	R8.1.1 ～ R10.12.31	R8.1.1
委 員 (教育長職務代理者)	牛川 由美 うし かわ ゆ み	女	R6.6.23 ～ R10.6.22	R2.6.23
委 員	久原 寛 く はら ひろし	男	R6.10.4 ～ R10.10.3	R2.10.4
委 員	和田 法明 わ だ のり あき	男	R5.6.10 ～ R9.6.9	R5.6.10
委 員	高原 朋恵 たか はら とも え	女	R7.12.21 ～ R11.12.20	R7.12.21

3. 教育委員会組織機構・事務分掌



4. 教育関係の各種委員会等

委員会等の名称	構 成	主な活動内容	定数・任期	所 管
人権問題啓発実行委員会	人権擁護委員、市議会議員、教育委員、各種機関及び団体、市職員、その他	○人権問題啓発活動実施要領の審議 ○市民懇談会及び機関・団体研修計画の策定	70 人以内 2 年	教育政策課
学校通学区域審議会	市議会議員、コミュニティ運営協議会から推薦を受けた者、市立小中学校長、市立小中学校のPTA 代表、識見を有する者、その他	○通学区域の設定改廃に関する審議	25 人以内 審議終了まで	学校教育課
教育支援委員会	特別支援教育に関して識見を有する者、学校医、校長、特別支援学級の担当者、児童福祉関係者、その他	○教育上特別な配慮を要する幼児及び児童生徒の障がいの種類及び程度についての調査及び審議による助言 ○支援内容についての助言及び情報提供	25 人以内 2 年	学校教育課
学校運営協議会	教育委員会が指定した学校の通学区域内の住民、指定した学校に在籍する児童又は生徒の保護者、識見を有する者、その他	○学校運営に関する基本的な方針の承認 ○学校運営等に関する意見の申出	1 校あたり 17 人以内 1 年以内	学校教育課
いじめ防止等対策委員会	弁護士、医師、心理に関する専門的な知識及び経験を有する者、福祉に関する専門的な知識及び経験を有する者、その他教育委員会が適当と認める者	○いじめの防止等のための対策に関する助言及び指導 ○いじめの重大事態に係る調査に関する助言及び指導	5 人以内 2 年	学校教育課
社会教育委員	学校教育等の代表者、社会教育関係団体の代表者、市民（公募）、学識経験者	○社会教育関係諸計画の立案に関する審議 ○社会教育に関する助言、調査研究 ○生涯学習推進の答申	20 人以内 2 年	生涯学習課
生涯学習センター協議会	学校教育等の代表者、社会教育関係団体の代表者、市民（公募）、学識経験者	○生涯学習センターの運営に関する意見を述べる事	20 人以内 2 年	生涯学習課
スポーツ推進委員	校区代表者、社会教育団体及び関連団体代表者、学識経験者	○スポーツ推進事業の実施に係る連絡調整 ○地域での軽スポーツの推進及び実技指導、助言	27 人以内 2 年	文化・スポーツ振興課

委員会等の名称	構 成	主な活動内容	定数・任期	所 管
文化財保護審議会	学識経験者	○市指定文化財の指定・解除に関する答申	15 人以内 2 年	文化財課
博物館協議会	学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者	○博物館及び古墳館の運営に関する意見を述べること	6 人以内 2 年	文化財課
文化振興審議会	識見を有する者、市民	○文化振興に関する調査及び審議	10 人以内 2 年	文化・スポーツ振興課
図書館協議会	学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者	○図書館の運営に関する意見を述べること	8 人以内 2 年	文化・スポーツ振興課
スポーツ推進審議会	スポーツ推進委員、体育協会役員、スポーツ少年団役員、小中学校の校長、体育振興会役員、識見を有するもの	○スポーツの推進に関する調査及び審議	12人以内 2年	文化・スポーツ振興課



筑紫野市マスコットキャラクター
「つくしちゃん」



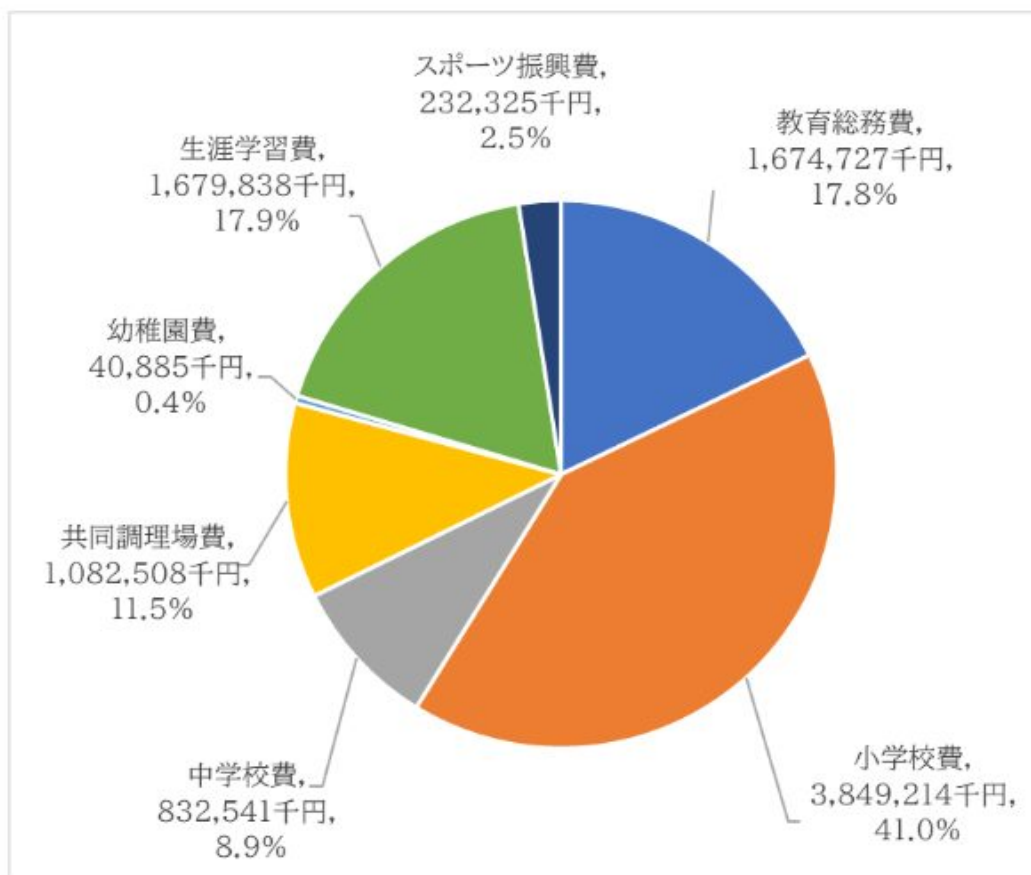
つくしちゃんのおともだち
「むさし」

5. 教育財政

(1) 一般会計予算(令和 8 年度当初)

費 目	主な使用目的	令和 8 年度	構成比
民 生 費	子どもや高齢者、障害者などの福祉の費用	221 億 7,198 万 3 千円	47.5%
教 育 費	教育や文化・スポーツなどの費用	93 億 9,203 万 8 千円	20.1%
総 務 費	行政の運営や戸籍、税金徴収などの費用	45 億 6,058 万 6 千円	9.8%
衛 生 費	健康診断や予防接種、ごみ処理などの費用	32 億 1,033 万 4 千円	6.9%
土 木 費	道路や公園などの補修や建設などの費用	21 億 5,431 万 1 千円	4.6%
公 債 費	市の借金の返済などの費用	20 億 9,490 万 4 千円	4.5%
そ の 他	議会や農・商工業、消防などの費用	30 億 8,984 万 4 千円	6.6%
歳 出 合 計		466 億 7,400 万円	100%

(2) 教育費予算内訳(令和 8 年度当初)



Ⅱ 学 校・幼 稚 園

1. 児童・生徒・園児数

(1) 小学校

令和 8 年 5 月 1 日現在

※()内は特別支援学級内数の数値

学校名	年 度	R4	R5	R6	R7	R8
二日市小学校	児童数	794(35)	827(36)	828(41)	827(48)	862(52)
	学級数	31(7)	31(6)	32(7)	33(8)	35(9)
二日市東小学校	児童数	1,097(61)	1,123(75)	1,129(79)	1,117(87)	1,100(87)
	学級数	41(11)	45(14)	45(14)	47(15)	46(15)
吉木小学校	児童数	295(28)	276(25)	280(25)	277(25)	295(24)
	学級数	17(6)	16(5)	16(5)	17(5)	17(5)
阿志岐小学校	児童数	185(22)	193(20)	207(24)	206(23)	210(25)
	学級数	10(4)	10(3)	11(4)	11(4)	12(5)
山家小学校	児童数	112(10)	120(9)	128(15)	138(14)	144(12)
	学級数	8(2)	8(2)	9(3)	10(4)	10(4)
筑紫小学校	児童数	1,075(56)	1,072(65)	1,087(75)	1,095(81)	1,079(82)
	学級数	41(9)	42(10)	47(14)	49(15)	47(15)
山口小学校	児童数	385(24)	382(25)	380(29)	358(35)	353(35)
	学級数	15(3)	16(4)	16(4)	17(5)	17(5)
二日市北小学校	児童数	588(40)	557(50)	529(49)	526(44)	516(53)
	学級数	26(8)	27(9)	25(8)	24(8)	26(10)
原田小学校	児童数	811(24)	779(22)	755(29)	713(35)	684(32)
	学級数	28(5)	27(4)	29(6)	29(7)	28(6)
筑紫東小学校	児童数	446(27)	481(32)	470(38)	457(41)	484(47)
	学級数	20(5)	22(6)	23(8)	23(9)	23(8)
天拝小学校	児童数	296(23)	283(23)	293(23)	299(33)	298(30)
	学級数	16(4)	16(4)	16(4)	17(5)	18(6)
計	児童数	6,084(350)	6,093(382)	6,086(427)	6,013(466)	6,025(479)
	学級数	253(64)	260(67)	269(77)	277(85)	279(88)

(2) 中学校

令和 8 年 5 月 1 日現在

※()内は特別支援学級内数の数値

学校名	年 度	R4	R5	R6	R7	R8
二日市中学校	生徒数	811(35)	830(27)	802(34)	789(40)	754(49)
	学級数	28(7)	26(5)	26(6)	27(8)	28(9)
筑山中学校	生徒数	532(23)	577(34)	579(34)	568(35)	571(32)
	学級数	18(4)	21(6)	21(6)	21(6)	21(5)
筑紫野中学校	生徒数	680(36)	662(42)	622(49)	654(54)	630(51)
	学級数	24(7)	23(7)	23(8)	27(10)	24(8)
天拝中学校	生徒数	322(19)	337(23)	333(20)	372(22)	372(24)
	学級数	12(3)	13(4)	13(4)	14(4)	16(5)
筑紫野南中学校	生徒数	657(20)	673(24)	672(25)	667(27)	636(25)
	学級数	22(4)	22(4)	22(4)	23(5)	23(5)
計	生徒数	3,002(133)	3,079(150)	3,008(162)	3,050(178)	2,963(181)
	学級数	104(25)	105(26)	105(28)	112(33)	112(32)

(3) 公立幼稚園

令和 8 年 5 月 1 日現在

	年 度	R4	R5	R6	R7	R8
山家幼稚園	園児数	35	34	34	35	29
	学級数	3	3	3	3	3

2. 学校・幼稚園の紹介



二 日 市 小 学 校

令和 8 年 5 月 1 日現在

※()内は特別支援学級内数の数値

				所在地		筑紫野市二日市西二丁目 2 番 1 号		
				電 話		922-3064	F A X	922-3329
				メールアドレ		futukaichi-p@chikushino.ed.jp		
				HP アドレ		https://futukaichi-prim.wixsite.com/mysite		
				校 長		中尾 智浩	教 頭	内村 夏美 島川 二郎
				開校日		明治 7 年 4 月	職員数	68 名
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計
児童数	160(9)	144(11)	127(7)	167(10)	160(13)	104(2)	52	862
学級数	5	4	4	5	5	3	9	35
教育目標	感動・対話・安心があふれる学校 －自分から進んで学び、自他を大切にする、二日市っ子の育成－							
めざす児童像	○主体的に粘り強く考え、自他の学びのよさを振り返る子ども【学力】 ○自他肯定感・規範意識を仲間とともに高め合う子ども【非認知能力】 ○地域の人・もの・ことを知り、関わり、絆を深める子ども【地域力】							
具体的な教育活動	1 子どもが主役の授業づくり【感動づくり】 ○主体的な学びを促す授業改善 ・二小スタイルの日常的実践 ・子どもが「めあて」「まとめ」を考える ・子どもに任せる授業 ・ステップアップがある授業 2 子どもと教師の繋がりづくり【対話づくり】 ○自尊感情・規範意識を高める学年プロジェクト ・自尊感情の向上→「ほめる」ための仕掛け ・規範意識の向上→肯定的規範順守の仕掛け ・集団意識の向上→仲間とつながる仕掛け ・検証軸児童を中心に据えた集団づくり ・学年組織の機能化 3 学校全体での居場所づくり【安心づくり】 ○不登校への早期支援、特別支援教育の充実 ・早期支援会議の開催(SSW・家庭 C との積極連携) ・学年、管理職との共有促進 ・アクション3の徹底実施 ○特別支援教育の充実 ・計画的な自立活動の取組 ・交流学級、支援員との連携 ・スマイル、プレイとの連携 ・SC・SSW との積極的連携							



二日市東小学校

令和 8 年 5 月 1 日現在

※()内は特別支援学級内数の数値



所在地	筑紫野市紫七丁目 4 番 1 号		
電 話	922-2504	F A X	922-2043
メールアドレス	nihigashi-p@chikushino.ed.jp		
HP アドレス	http://nihigashi-prim.wixsite.com/my-site		
校 長	河鍋 有一	教 頭	吉竹 裕二 福澤 真太郎
開校日	昭和 31 年 5 月	職員数	81名

学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計
児童数	169(7)	195(21)	178(18)	191(14)	185(11)	182(18)	87	1100
学級数	5	5	5	6	5	5	15	46

教育目標	今も未来もしあわせな子どもの育成
めざす児童像	【学び:応答】 見方・考え方を働かせる表現をやり取りする子ども 【人間:なんとかなる】 やればよくなる・家庭(努力・工夫)を楽しむ心構えをもつ子ども 【健康:健康な生活】 新しい生活様式を日常的に実践する子ども
具体的な教育活動	【学び:学び育成部】 ○子どもの思考や活動の流れが分かる板書の改善 ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた ICT の効果的な利活用 ○ユニバーサル・デザインに視点に立った「わかる」「できる」授業づくり ○年間カリキュラムに基づくりアリティのある人権学習 ○地域行事とタイアップした授業づくり(社会科 生活科 総合的な学習の時間) 【人間:人間育成部】 ○明るい挨拶・正しい言葉遣い ・「ありがとう」いっぱい学校 ○「やってみたい」の心を大切にしたい取組づくり ・学年スローガン 学年集会 クラスマッチ ○子どもの居場所づくり ・校内適応指導教室(ひがしこルーム)の運用 ・学校運営協議会を核とした地域での子どもの居場所づくりの推進 【健康:健康育成部】 ○体育科学習における 30分以上の運動の確保 ○水泳学習の民間委託 ○外遊びの推奨 ○健康・安全な生活 ・規則正しい生活習慣(時間を守る 早寝早起き朝ごはん 家庭での役割) ・地域、家庭と連携した登下校の見守り



				所在地		筑紫野市大字吉木 2526 番地 2		
				電 話		922-2681	F A X	922-2209
				メールアドレス		yoshiki-p@chikushino.ed.jp		
				HPアドレス		https://yoshikikko8180004.jimdo.com/		
				校 長		藤 菊子	教 頭	篠倉 麻美
				開校日		明治7年4月	職員数	38名
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計
児童数	60(4)	39(1)	51(9)	37(1)	54(6)	54(3)	24	295
学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
教育目標	『人間性豊かで、たくましい実践力をもつ子供の育成』							
めざす児童像	○よく考える子ども(学力) ・自ら問いをもち、解を見出す子ども				 やるぞう チャレンジするぞう あきらめないぞう がんばるぞう			
	○しんせつな子ども(心力) ・自他を大切にし、互いに気持ちよく生活しようとする子ども							
	○きょうを精一杯がんばる子ども(体力) ・失敗を恐れずに「チャレンジ」してみる子ども				【吉木小学校 いつも心掛ける「4つのぞう」】			
具 体 的 な 教 育 活 動	<本年度の重点> 挑戦を楽しみ、なんとかする力を身に付けた子供の育成 前向きな姿勢・自己決定感・協働をもち、柔軟な思考力・自己効力感・回復力を高めていく。 《重点Ⅰ 体力部》基礎基本の確実な定着と探求と協働の学びの充実 探究(キーワード「壁」「挑戦」)する学びの構築「できた」「やれた」「なんとかなった」のある授業 《重点Ⅱ 心力部》根気強さと回復力の育成 自己効力感を高める取組の推進と非認知能力をアップするリフレクションの場の設定 《重点Ⅲ 体力部》目標を立てた健康づくりと体力づくり 健康・安全について理解し、自己決定しながら習慣化できる取組の推進							
	<経営の重点> 「なんとかできる」教職員組織の連携 一人の困難をチームの課題として共有し、専門性を磨き、情熱をもって子どもに伴走する。							
	① Do の共有、学年・校務分掌を超えた、協働文化の醸成							
	② 学び合う組織としての方法(HOW)の共有と協働関係(WITH)の強化							
	③ Develop(発展)&Inspire(感化)する職員集団							
	④ Well-being の実現							



				所在地		筑紫野市大字阿志岐 2350		
				電 話		922-2602	F A X	922-2743
				メールアドレス		ashiki-p@chikushino.ed.jp		
				HP アドレス		http://ashikisho.jimdo.com		
				校 長		野口 英世	教 頭	税所 賢一
				開校日		明治 12 年4月	職員数	27名
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計
児童数	36(3)	33(6)	36(5)	49(8)	27(0)	29(3)	25	210
学級数	1	1	1	2	1	1	5	12
教育目標	『ふるさとを愛し、豊かな心を持ち、自ら学び、考え、行動する子どもの育成』							
めざす児童像	あ 明るくあいさつ、元気な子ども(体)(徳) ○自分から進んであいさつ、返事ができる。 ○気持ちよく「はい」と返事ができる。 ○心身ともに健康で、安全を守る。 し しっかり考え、行動する子ども(知)(体) ○ねばり強く課題に取り組み、考えて解決する。 ○しっかり考え、自信をもって行動する。 き 協力し、互いを高める子ども(徳)(知) ○自他のよさを認め、学び合い、支え合う。 ○協働作業や縦割り活動において共に高め合う。							
具体的な教育活動	自分で考え、関わり合う子どもの育成 ～チーム阿志岐でめざす笑顔あふれる学校～ □「明るくあいさつ、元気な子ども」の育成 ○あいさつを定着させる取組・・・「立ち止まり」「名前をつけて」「だれにでも」あいさつの定着 ○気持ちのよい返事の取組・・・名前を呼ばれたら「はい」と返事することの指導 ○グランドルール(学習規律)の徹底・・・共通実践を徹底し、定着を図る □「しっかり考え、行動する子ども」の育成 ○聴く力をつける取組・・・話し手に身体を向け、聞く姿勢を徹底して指導 ○話す・話し合う力をつける取組・・・「考え」→「理由」と話す基本を徹底して指導 ○立腰姿勢の取組・・・学習の始めと終わりに「腰骨を立てましょう」の声掛け □「協力し、互いを高める子ども」の育成 ○友達を大切にする言葉の取組・・・学級活動や道徳科の指導とつなげ、日常生活で指導 ○自分のよさを見つける取組・・・朝(帰り)の会や学活、道徳を中心によさを見つける場を設定 ○学級活動を充実させる取組・・・主体的に取り組む活動を重視し、振り返りの場を設定 ※学校・家庭・地域と連携し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に取り組む。							



				所在地		筑紫野市大字山家 4341					
				電 話		926-2819		F A X		926-2859	
				メールアドレス		yamae-p@chikushino.ed.jp					
				HPアドレス		yamaeshougakkou.jimdofree.com					
				校 長		市川 清紳		教 頭		原田 雅義	
				開校日		明治 7 年4月		職員数		23 名	
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計			
児童数	27(0)	31(2)	18(2)	31(4)	18(3)	19(1)	12	144			
学級数	1	1	1	1	1	1	4	10			
教育目標	山家を愛し、人間性豊かでたくましく生きる力をもった子どもの育成 ～自他のよさを認め合い、互いに学び合う子どもの育成～										
めざす児童像	【めざす児童像】 ○「や」やりぬく子ども(体)・・・ <u>きまりを守り、安全に気をつけて生活ができる</u> <u>運動習慣が身に付いている</u> ○「ま」 <u>学び合う子ども(知)・・・基本的な学び方や学習習慣が身に付いている</u> <u>自分の考えを分かりやすく表現することができる</u> ○「え」 <u>えがおの子ども(徳)・・・自他のよさを見つけることができる</u> <u>ウェルビーイングを感じることができる。</u>										
具体的な教育活動	○ <u>学力保障を図る環境づくり</u> (1) 非認知能力の育成(重点プロジェクト「あ・じ・み・そ」の推進) □「あ」挨拶を推進するシステム化と強化週間の実施 □「じ」時間厳守を推進するシステム化と強化週間の実施 □「み」みだしなみを推進するシステム化と強化週間の実施 □「そ」おもてなしそうじを推進するシステム化と強化週間の実施 (2) 基礎基本の学力の定着と習熟 □習熟度別学習の推進と AI ドリル(タブレット端末)の活用 □家庭と連携した学習習慣づくり (3) 学力向上プランに基づく授業改善 □「山家スタンダード」による学習規律と学び方の徹底 □教師の強みを生かした交換授業及び教科担任制の導入 ○ <u>コミュニティ・スクールと保幼小中連携の推進</u> (1) 学校運営協議会と地域学校協働活動の推進 □学校運営協議会を中心とした組織運営 □地域学校協働活動や地域協働行事の推進 (2) 学校間・地域連携の推進 □9 か年(12 か年)を通した学びと地域連携										



筑紫小学校

令和 8 年 5 月 1 日現在

※()内は特別支援学級内数の数値

				所在地		筑紫野市大字筑紫 531 番地		
				電 話		926-1786	F A X	926-1787
				メールアドレ		chikushisho@city.chikushino.fukuoka.jp		
				HP アドレ		https://www.chikushisho5.com		
				校 長		齊藤 宏之	教 頭	前田 由紀子 紅 椋 寛之
				開校日		明治 12 年 4 月	職員数	94 名
学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援学級	合 計
児童数	166(7)	185(9)	187(13)	167(15)	184(24)	190(14)	82	1079
学級数	5	6	5	5	5	6	15	47
教育目標	地域とともに学び合い、つながる子どもの育成 ～人権文化を創造する学校(人を大切にする学校)～							
めざす児童像	(1) 自らつながる子ども ○ 自分のよさや課題に気づき、さらに伸びていこうとチャレンジする子ども ○ さまざまな個性の他者を受け入れ、すすんで関わっていく子ども ○ 学校・家庭・地域ですすんであいさつができる子ども ㊦ (2) 自ら学ぶ子ども ○ 先生や友だちの話を聴き(目・耳・心)、自分の考えを伝える子ども 聴 ○ 「わかった」「できた」「楽しい」の実感をもつ子ども ○ 他とともに学び、協力していくことができる子ども (3) 自ら律する子ども ○ 教師の声かけがなくても時計を見て行動できる子ども ㊱ ○ 身だしなみを整え、ハテナを忘れない子ども ㊲ ○ もくもくと掃除をする子ども ㊳ ○ 「ちくしっこのやくそく」を大切にできる子ども ○ 自ら考え、行動を選択・決定したり、自省したりすることができる子ども							
具体的な教育活動	(1) 「自らつながる力」育成＝安心 ① 一人ひとりを大切にしよう学級・学年集団づくり ② 地域を大切に生活科・総合的な学習の時間、道徳科の実践 (2) 「自ら学ぶ力」育成＝自信 ① 「筑紫の学びスタイル」にもとづく児童の学習態度の定着と学力向上 ② 「わかった」「できた」「楽しい」の実感を育む授業づくり (3) 「自ら律する力」育成＝自由 ○ 全職員による児童理解に立った指導の充実 ○ 人とつながる言葉の指導(キャッチボール型の会話)暴力や人を傷つける発言は見逃さない、許さない ○ 「ちくしっこのやくそく」をもとにした指導の重点化及び全職員による共通実践 ○ 全職員による「あじみそ」「聴く」の率先垂範							



				所在地		筑紫野市大字萩原 850 番地 1		
				電 話		922-2554	F A X	922-2129
				メールアドレス		yamaguti-p@chikushino.ed.jp		
				HP アドレス		https://yamaguti-prim.wixsite.com/yamagutisyougakou/		
				校 長		鬼木 恵美	教 頭	富松 浩規
				開校日		明治 7 年 4 月	職員数	34名
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計
児童数	49(2)	43(6)	65(10)	61(7)	64(4)	71(6)	35	353
学級数	2	2	2	2	2	2	5	17
教育目標	本校の教育目標＝共育目標 「地域を愛し、かかわる力を高める子どもの育成」							
めざす児童像	【知】 自分と仲間のよさをつなぎ、自ら学び続ける子ども 【徳】 優しい言葉と行動を実践し、かかわる喜びを実感する子ども 【体】 自分で決めた目標に向かって、努力し続ける子ども							
具体的な教育活動	○ 子どもの実態(思い、願い、成長背景)を十分に捉え、子ども主体の学びを創る3K組織運営 (1) 【ぐんぐん部】 ■【生徒指導の4つの視点を生かした学び】の日常化を図る主題研究【子ども主体の学び】の充実 a 単元を通した見方・考え方の明確化と1単位時間の学び【授業改善アプローチ】の積み上げ b 子どもが主体的に【事象・ひと・自分】とかかわる数学的活動の教材化 c 子どもが主体的に【自分、仲間の成長】を実感する特別支援学級学習指導の教材化 ★福岡県版『授業チェックリスト(教師)』及び『授業評価アンケート(子ども)』の活用 (2) 【真心地域部】 ■人権感覚を高め、ひと(仲間、教師、地域、保護者)とかかわる喜びを積み上げる積極的生徒指導の充実 a 一人一人の違いを受容し、よさを称え、すべての人権を尊重し合う集団づくりの徹底 b 地域、保護者と協働する『みのりカリキュラム(生活科、総合的な学習の時間)』の充実 ・生活科 1年『梅干しづくり』 2年『味噌づくり』 ・総合的な学習の時間【みのり学習】 3年『花づくり』 4年『ショウガづくり』 5年『米づくり』 6年『地域貢献』 (3) 【やりがい部】 ■子どもの自己目標達成過程(PDCA サイクル)を基盤とした特別活動及び健康安全学習の徹底 a 子どもたより良い山口小を創る児童会活動支援及び主体的な勤労生産奉仕的活動の運営 b 子どもが健康安全な生活(廊下・階段歩行、遊び方、登下校)を目指す学年・学校指導 ※キャリアパスポートの活用 c 体力向上を目指す一校一取組(文科省『子どもの体力向上のための取組ハンドブック』の活用)の充実							



					所在地		筑紫野市二日市北 8 丁目 2 番 1 号			
					電 話		922-1611	F A X		922-9431
					メールアドレス		futukaichikita-p@chikushino.ed.jp			
					HP アドレス		https://nikitaprimaryschool.jimdo.com			
					校 長		末継 浩久	教 頭		松本 忠
					開校日		昭和 50 年 4 月	職員数		53 名
学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別支援学級	合 計		
児童数	86(13)	88(5)	75(5)	77(10)	92(11)	98(9)	53	516		
学級数	3	3	2	2	3	3	10	26		
教育目標	『人間性豊かで、仲間と共にたくましく生き抜く子どもの育成』									
めざす児童像	○意欲的に学び、確かな学力を身に付けた子ども ○豊かな感性をもち、自他を大切にする実践ができる子ども ○目標をもち、仲間と共に自らをたくましくきたえる子ども									
具体的な教育活動	1 確かな学力を育てます※学ぶ楽しさ (1) 学習規律の徹底を図ります(時間を守る、話し方・聞き方等)。 (2) 意欲的・主体的に学び、確かな学力をつける授業づくりを推進します(ICT 活用、板書・学習ノートの工夫等)。 (3) 基礎・基本の定着を図ります(スイッチタイムの徹底・家庭学習強化週間・レベルアップタイムの実施等)。 (4) 多様な学びを支える指導・支援の充実を図ります。 2 豊かな心を育てます※つながる喜び (1) 多様性を認め、受け入れ、協働する人間関係づくりを推進します。 (2) 豊かな感性を高め、人権感覚や規範意識、実践力を育てます(「4 つの宝(挨拶・廊下歩行・掃除・言葉遣い)磨き」)。 (3) 特別支援教育の充実を図ります。 (4) いじめ対策委員会を核として、いじめ防止対策の徹底を図ります。 3 健やかな体を育てます※やりとげる心地よさ (1) 体力を向上させるための体育科等の指導の充実を図ります(「みんなでチャレンジ 長縄∞(イト)」の充実、運動量の確保等)。 (2) 健康や食への関心を高める指導の充実を図ります。 (3) 校内や通学路でのけが・事故防止のための安全指導・安全教育の充実と徹底を図ります。 (4) 落ち着いた教育環境づくりを推進します。 4 家庭・地域と連携して「協働子育て」を進めます。 (1) 学校だより等の発行、学校 HP の活用等、積極的に学校の様子を発信します。 (2) 学級集会(保護者懇談会)の充実を図ります。 (3) 地域学校協働活動を推進し、学校支援ボランティアを日常的に進めます。									



				所在地		筑紫野市美しが丘南 2 丁目 10 番 5 号											
				電 話		926-1156		F A X		926-1161							
				メールアドレス		harudasho@city.chikushino.fukuoka.jp											
				HP アドレス		https://harudasho.wixsite.com/website/											
				校 長		荒木 徹		教 頭		清水 隆一郎							
				開校日		平成 3 年 4 月		職員数		54 名							
学 年		1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		合 計	
児童数		112(1)		97(2)		125(11)		122(5)		125(7)		103(6)		32		684	
学級数		4		3		4		4		4		3		6		28	
教育目標		「自ら考え、心豊かでたくましく生きる子ども」の育成 重点目標:「やってみたいという思いや願いをいただく子供の育成」															
めざす児童像		①身の周りの問題に気づき、当事者意識をもって課題解決を図る子供<主体性> キーワード:社会参画 【具体的内容:課題発見、課題解決への自己の役割の認識、落ち着いた学校環境の整備】 ②自己の目標の実現に向け、粘り強く取り組む子供<自律性> キーワード:自己実現 【具体的内容:目標設定、取組の具体化、学び方の徹底、振り返りの設定】 ③自他の違いを認め合い、共に支え合う子供<協働性> キーワード:人間関係形成 【具体的内容:交流活動・対話活動、書く力・話す(話し合う)力・聴く力の育成】															
具体的な教育活動		「やってみたいという思いや願いをいただく子供の育成」を図るために、学習場面・生活場面において、次の取組の充実を図る。 ①学習場面における「やってみたいという思いや願いをいただく子供の育成」の方策 ア 子供がやりたいことと教師がさせたいことの一致を図り子ども主体の学習活動を展開する。 ・「学習課題、学習方法の選択」、「交流活動・対話活動の設定」、「振り返り場面の設定」 ・単元全体を見通した効果的な「考えさせる場面」「教える場面」の配列 イ ICT を活用した個別最適な学びの場の設定 ・タブレットドリルの活用 ・タブレット端末を活用した学習方法の選択 ウ 思考力・判断力・表現力を育てるために、書く活動・話し合い活動の充実を図る。 エ 主体性を育むための生活科・総合的な学習の時間・特別活動の計画的な実施と子ども主体の体験活動の充実 ・主体性を育むための生活科・総合的な学習の時間の指導計画の見直し ・学級活動の計画的な実施と話し合い活動の充実(全学級共通議題の設定) ・学校行事における各委員会児童の活躍の場の設定 ②生活場面における「なりたい自分(たち)を実現する子どもの育成」の方策 ア 積極的な生徒指導に基づいた肯定的な言葉がけ(子ども同士、教師から子ども)。 ・肯定的な言葉がけ「さしすせそ」の実施し、子どもの行為・努力を認め称賛する。(「さすが・最高」「知らなかった」「すごい・素敵・すばらしい」「せいちょうしたね」「そうだね・その通り」等) ・日常的なあいさつの励行と感謝の気持ちを表す言葉 イ 教育相談を活用した、子どもたちの人間関係を見取る PDCA サイクル。 ・「いじめアンケート」によるいじめの認知把握 ・「学校生活環境多面調査」を基にした学級内の人間関係及び集団の状態の把握 ウ 学級や学校、地域の諸問題に気づかせる働きかけ。 ・学級内の議題ポスターの設置 ・委員会活動における創造的活動の充実 エ チャレンジ週間の設定 ・個人や学級集団でチャレンジする内容を決めて実行する定期的な活動															



				所在地		筑紫野市光が丘二丁目 3 番 1 号											
				電 話		927-1112		F A X		927-1114							
				メールアドレス		chikushihigashi-p@chikushino.ed.jp											
				HP アドレス		http://chikushihigasi.jimdofree.com											
				校 長		杉野 潤治		教 頭		森田 博子							
				開校日		平成 6 年 4 月		職員数		46名							
学 年		1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		合 計	
児童数		90(5)		75(8)		75(7)		91(12)		66(6)		87(9)		47		484(47)	
学級数		3		2		2		3		2		3		8		23	
教育目標		思いやりの心と確かな学力を身に付け、地域とよりよく生きる心豊かな子どもの育成															
めざす児童像		○やさしい子ども（徳の実践力）自分事として、感じ・考え・行動できる子ども ○かしこい子ども（知の実践力）できた・わかったを実感できる子ども ○がんばりぬく子ども（体の実践力）自分の役割を最後までやり抜くことができる子ども															
具体的な教育活動		【めざす児童像】 (1)「やさしい子ども」の育成 ・適切な挨拶や、靴そろえができる。 ・相手の立場に立った言動ができる。 (2)「かしこい子ども」の育成 ・学びの自立者として、主体的に学習することができる。 ・友達と協働して学びあうことができる。 ・学習内容を確実に理解することができる。 (3)「がんばりぬく子ども」の育成 ・自分の役割を最後まであきらめず取り組むことができる。 ・自他の健康を大切にすることができる。 ・運動に親しむことができる。 【めざす教師像】 ○ 学校チームの一員として、自分の力を発揮する教師 ○ 教育のプロとしての自覚(深い愛情、強い使命感・職責の自覚)をもった教師 ○ 職員、保護者、地域に信頼される教師 ○ well-being を自ら実践し、働き甲斐を感じ、楽しく仕事ができる教師															



				所在地		筑紫野市天拝坂六丁目 1 番 1 号					
				電 話		918-6761		F A X		924-3087	
				メールアドレス		tenpai-p@chikushino.ed.jp					
				HPアドレス		http://tenpaisyo-21-may.jimdofree.com					
				校 長		武田 耕治		教 頭		藤田 美香	
				開校日		平成 14 年 4 月		職員数		34名	
学 年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	合 計		
児童数		47(2)	47(6)	57(8)	42(3)	54(6)	51(5)	30	298		
学級数		2	2	2	2	2	2	6	18		
教育目標		地域を愛し、未来を拓く子どもの育成									
めざす児童像		○しっかり考え伝え合い、学びを深める子ども(考える汗を流す子ども) ○人と心をつなぎ、支え合い、ともに生きる子ども(思いやる汗を流す子ども) ○心身ともに健康で、粘り強くやり抜く子ども(健やかな汗を流す子ども)									
具体的な教育活動		・考える汗を流す学びづくり ～「分かる」「できる」をつくる授業改善～ ○「伝える力」を伸ばす交流活動の充実 ○協働の学びをつくる学習形態の工夫 ○学習や思考の流れが分かる構造的板書 ○互いに学び合い、授業づくりで学力向上を目指す授業改善交流会の充実 ○地域を学び、愛着を育てる学習の充実 ○子どもの社会的自立を目指す特別支援教育 ○学力実態に応じた学習形態の工夫と少人数指導 ・思いやる汗を流す集団づくり ～多様な人と繋がり、人の役に立つ喜びを実感する取組～ ○心を繋げる「天小挨拶」の推進と徹底 ○清掃の仕方を学ぶ縦割り掃除と学校も心も清める「天小黙働清掃」 ○主体的な活動を育み、楽しい学校を自分たちでつくる学級活動と児童会活動 ○役割と優しさを育む縦割り活動の充実 ○地域の人・自然・文化の良さを味わい、つながりに感謝する地域学校協働活動 ・健やかな汗を流す体づくり ～体力を高め健康的な生活に意欲を高める取組～ ○腰骨を立てた正しい学習姿勢の指導 ○学年や学校で取り組む外遊びの推進 ○体力・集中力・仲間との協働性を鍛える「短縄・長縄」の取組 ○ゲームやスマホから心身を守る学習の実施と保護者への啓発 ○体をつくり命を守るための食育の学習 ○弁当の日に向けた計画的な食育の取組									



				所在地		筑紫野市紫一丁目 6 番 1 号			
				電 話		923-2101	F A X	923-0530	
				メールアドレス		futukaichi-j@tiara.ocn.ne.jp			
				HPアドレス		https://2chu.jimdo.com/			
				校 長		岩切 優子	教 頭	山田 慎吾	
				開校日		昭和 22 年 4 月	職員数	64 名	
学 年		1年	2年	3年	特別支援学級		合 計		
生徒数		250(17)	253(19)	251(13)	49		754		
学級数		7	6	6	9		28		
教育目標									
「自他の命を大切にし、主体的に学び、考え、他者と豊かにつながる生徒の育成」									
めざす生徒像									
自ら主体的に学び、つながりあい、多様性を認め、 人権が大切にされる社会づくりに参加する生徒 ～仲間とつながり、「自ら、感じ・考え・行動する」生徒～ ○学ぶ意欲にあふれ、粘り強く学習に向かう態度を身につけた生徒 ○自他の命を尊重し、多様性を認め、人とのつながりを大切にする生徒 ○基本的生活習慣と社会性を身につけ、自律した行動ができる生徒									
具体的な教育活動									
① 主体的な学習習慣を定着させる「授業改善」と「家庭学習」の支援 ○「学び合い」の考え方に基づいた授業実践と班学習や ICT を活用した授業実践 ○「表現する力」を育てる授業づくり ② 「基本的生活習慣・社会性」を育成し、互いの人権や多様性を認め、自己有用感を高める自主活動の充実 ○「聴く」と「あ・じ・み・そ(あいさつ・時間・身だしなみ・掃除)」の定着 ○「学級集団」づくりに関する研修及び日常的な実践交流の場の設定 ③ 「人権感覚」を育成する日常的教育活動の推進と研修内容の改善・充実 ○「特別の教科 道徳」の計画的な実施(人権・同和教育の視点にたった授業) ○生徒の発達段階・実態に応じた計画的な人権教育の実施 ④ いじめ防止と不登校生徒に対するきめ細やかな支援システムの改善・充実 ○「アクション3」に基づいた早期発見・対応(家庭訪問、教育相談の充実) ○「いじめ対策委員会」、「不登校対策委員会」等組織的対応の充実、徹底 ⑤ 子どもたちの自尊感情を高めるための、小中連携やCSの充実、子どもたちが信頼できる大人たちのネットワークづくりと活動の推進 ○関係機関との積極的な連携、目的に応じた柔軟な小中連携 ○CSによる地域との協働体制づくり									



	所在地		筑紫野市大字下見 585 番地 1		
	電 話		926-2915	F A X	926-2550
	メールアドレス		chikuzan-j@tiara.ocn.ne.jp		
	HPアドレス		chikuzanjhs.jimdofree.com		
	校 長		山内 重治	教 頭	坂口 大樹
	開校日		昭和 22 年 4 月	職員数	54 名
学 年	1 年	2 年	3 年	特別支援学級	合 計
生徒数	203(12)	180(11)	188(9)	32	571
学級数	6	5	5	5	21
教育目標	共生社会を実現していく、生徒の育成 ～生徒一人ひとりの学力向上を図ることを通して～				
めざす生徒像	○ 学習態度と習慣を身に付け、学びに意欲的に向かう生徒(知) ○ 自他を尊重し、優しさに溢れ、人とのつながりを大切にできる生徒(徳) ○ 心身ともに健康で、前向きさを大切に取り組んでいける生徒(体)				
具体的な教育活動	本年度の重点目標 ○ <u>学習に向かう態度と習慣を身に付け学びに進んで向かう生徒の育成</u> ①学級開き、授業開き、取組強調期間、個別相談等において、学ぶことの大切さが理解できる動機づけを集団や個に対して繰り返し行う。 ②学びに向かう意欲や学力向上に直結していく授業改善を全体で進める。各学年、各教科における学力実態をつかみ、各自の実践目標に位置づけ毎時間の授業の中で学力向上を達成する。(主題研究、授業改善) ③特別な支援を要する生徒の実態から、適切な個別の指導を充実するとともに、ユニバーサルデザインの視点にたった教育活動を創造する。(特別支援教育) ④自らの視野を広げるとともに、可能性にチャレンジする機会を紹介、参加を推奨する。(キャリア教育) ○ <u>共生の価値を感じ、人とのつながりを大切にする言動ができる生徒の育成</u> ①9カ年カリキュラム及び社会科学習カリキュラムを軸とした計画的・系統的な人権に関する学習を進める。(人権に関する学習) ②価値ある自己と伸びを実感できる環境や場を意図的・計画的に整え、自尊感情を高める。(道徳教育) ③地域とともにある学校をめざし、家庭・地域、PTA、関係団体と連携するとともに課題を共有できるよう学校評価の改善を図り、信頼される学校教育づくりを進める。(コミュニティ・スクール) ○ <u>前向きな学校生活を送り、基本的な生活習慣と社会性を身に付けている生徒の育成</u> ①学級・学年経営を基盤として、明るく安心して過ごせる学校づくり、規範意識を高める教育活動、発達支持的生徒指導、集団づくりの充実を図る。 ②不登校児童出現率の減少及びいじめの認知率の向上を図る。 ③地域とともにある学校をめざし、家庭・地域、PTA、関係団体と連携するとともに課題を共有できるよう学校評価の改善を図り、信頼される学校教育づくりを進める。				



	所在地	筑紫野市針摺東四丁目6番1号			
	電 話	925-5502	F A X	925-5522	
	メールアドレス	chikushino-j@tiara.ocn.ne.jp			
	HPアドレス	https://chikushinotyuu.jimdofree.com/			
	校 長	吉村 浩	教 頭	結城 和郎	
	開校日	昭和52年4月	職員数	56名	
学 年	1年	2年	3年	特別支援学級	合 計
生徒数	196(21)	138(15)	196(15)	51	630
学級数	5	6	5	8	24
教育目標	【教育目標】 地域に誇りをもち、心豊かで心身共にたくましく、主体的に学び続ける生徒の育成 【コミュニティ・スクール共育目標】 地域に愛着と誇りをもち、志を持って地域を担う子どもの育成				
めざす生徒像	・地域に誇りをもち、地域に貢献し、自らの役割を果たす生徒 ・思いやりと感謝の心をもち、互いを認め協力し合える生徒 ・自ら課題を見つけ主体的に学び、健康と規律を保ちながら行動できる生徒				
具体的な教育活動	本年度の重点目標 「主体的に学び、自他を大切にし、協働してよりよい環境を創ることができる生徒の育成」 ①主体的に学び、課題を見つけ、その課題に粘り強く取り組む生徒 ・学力の向上→全国学力・学習状況調査において、各教科全国平均以上。 ・学習習慣の確立→生活アンケート「自分で計画を立てて勉強している」70%以上 ・課題解決力→生徒質問紙「課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組む」75%以上 ・振り返り習慣→授業評価アンケート「学習活動を振り返る時間をつくっている」80%以上 ・学習規律の確立→生活アンケート「人の話を真剣に聞くことができる」90%以上 ②自他を大切にし、人権を尊重して行動できる生徒 ・安心できる集団づくり→人権意識アンケート「学級に安心して過ごせる雰囲気はあるか」80%以上 ・不登校生徒の減少→不登校生徒 60 名以下、復帰率 60%以上 ・自己肯定感の向上→生活アンケート「自分にはよいところがある」80%以上 ・思いやりのある行動→生活アンケート「人の気持ちを考えて行動できる」80%以上 ・多様性の尊重→差別発言出現率 1.5%以下 ③協働して、よい環境をつくることのできる生徒 ・協働して学ぶ力→生活アンケート「仲間と協力して学習や活動に取り組んでいる」80%以上 ・清掃活動の充実→生活アンケート「清掃活動にまじめに取り組んでいる」80%以上 ・規律ある学校生活→生活アンケート「学校のルールや決まりを守ろうとしている」80%以上 ・生徒会活動への参加→生活アンケート「生徒会活動に積極的に参加している」80%以上 ・地域貢献活動→地域ボランティア参加率 100%				



	所在地		筑紫野市大字立明寺 458 番地 1		
	電 話		922-4631	F A X	922-4113
	メールアドレス		tenpai-j@chikushino.ed.jp		
	HPアドレス		https://tenpai-jhs.jimdo.com/		
	校 長		祖田 伸二	教 頭	釜瀬 進一郎
	開校日		昭和 58 年 4 月	職員数	32名
学 年	1年	2年	3年	特別支援学級	合 計
生徒数	121(7)	133(10)	118(7)	24	372
学級数	4	4	3	5	16
教育目標	<本校の校訓> 健康(体) 協調(徳) 自主(知) <教育目標> しなやかさと粘り強さを兼ね備え(体) 多様な人々との協働を通して(徳) 社会や地域の発展に貢献する(知) 生徒の育成 <生徒・教師共通のスローガン> 明るく 楽しく 前向きに(ATM)				
めざす生徒像	健康(体) 夢や目標の実現に向けて、自分の進路を舵取りし、失敗を恐れず粘り強く取り組むことができる生徒 協調(徳) 多様性を認め、他とのつながりを大切にし、協調できる生徒 自主(知) 問題に気づき、解決に向けて考え、主体的に取り組むことができる生徒				
具体的な教育活動	【令和8年度の重点】「すべての生徒の進路と学力の保障」 重点1「課題に気づき、解決方法を考え、行動する主体的に学ぶことができる生徒の育成」 ～ 自己指導能力、人間関係調整力の向上を通して ～ ※「自ら学ぶ」「自ら関わる」「自ら表現する」そして「聴く」こと 重点2「信頼される学校・教職員」 教師力の向上（授業力、生徒指導力、人権認識・感覚、危機管理意識） (1)県学力向上推進拠点校として学力向上を図る取り組み ・3年間(令和8～10年)の研究指定 ・研究主題「自分の考えを表現できる生徒の育成～対話を位置づけた単元構成の工夫を通して～」 ・全教科で「対話」を軸に学力向上を図ります。 (2)心理的安全性の確保 ・言葉・物に当たらない・音・目線・雰囲気・その場にいる全員を意識 (3)部活動の地域展開 ・モデル校として土日祝日の部活動を地域クラブ活動に移行				



筑紫野南中学校

令和8年5月1日現在

※()内は特別支援学級内数の数値

	所在地		筑紫野市美しが丘南五丁目9番地2		
	電 話		927-3300	F A X	927-3302
	メールアドレス		chikunan-j@chikushino.ed.jp		
	HPアドレス		https://chikushinominami.jimdo.com/		
	校 長		石橋 健一郎	教 頭	山川 征治
	開校日		平成5年4月	職員数	56名
学 年	1年	2年	3年	特別支援学級	合 計
生徒数	195(11)	216(8)	225(6)	25	636
学級数	6	6	6	5	23
教育目標	地域を愛し、持続可能な社会を築く、心豊かでたくましく生き抜く生徒の育成 校訓「自学 友愛 健康」				
めざす生徒像	「自他の健康、つながり、成功に向けた粘り強い取組を大切にし、日々幸せを感じる生徒」 【自学】計画的な努力や積み重ねを大切にし、粘り強く取り組む生徒 【友愛】他者への感謝の心を持ち、表現できる生徒 【健康】心身の健康の大切さを理解し、自ら健康の維持・増進に努める生徒				
具体的な教育活動	健康・つながり・成功体験を通して、連続的、持続的な幸福を実感する生徒の育成 ① 日常のあいさつ、清掃活動、係活動に心を込めて取り組む指導を通して、自己の課題に粘り強く丁寧に取り組む習慣を育てる。 ② 教育相談や生徒指導等の場面で、教師の支援により、生徒が日常生活での出来事に対して、バランスの取れた考えを自らもてるようにし、安定した感情に基づいて、冷静な行動をとる力を育てる。 ③ 朝の会や帰りの会で、目標をもったり、一日の生活を振り返ったりする活動を通して、心理的安全性の高い組織を、生徒達が自ら出す作り出す力を育てる。 ④ ボランティア活動や「市民性“育成”プロジェクト」等の地域学校共同活動を通して、生まれ育った地域とのつながりを持ち続け、世代を超えた交流を行った際に心地よいと感じる感受性を育てる。 ⑤ 人権問題を、個人間の思いやりの問題だけではなく、社会の中にある差別の構造に気づき変えていこうとする力であると捉え、差別をなくす実践的行動をとる力を育てる。				



			所在地	筑紫野市大字山家 4341		
			電 話	926-1283	F A X	926-1283
			メールアドレス	yamae-y@city.chikushino.fukuoka.jp		
			HPアドレス			
			園 長	末次 宗一	園長補佐	芳澤 理恵
			開園日	昭和 41 年 9 月	職員数	6名
学 年	年 少	年 中	年 長	合 計		
幼児数	11	9	9	29		
学級数	1	1	1	3		
教育目標	「はじける笑顔(ニコニコ)・かがやく瞳(キラキラ)・つながる心(ワクワク)」 ～豊かな心をもち、たくましく生きる山家っ子を育てる～					
めざす幼児像	元気で、優しく、考える子ども ○元気で～みんなで遊ぶ子ども 最後まで頑張る子ども 挑戦できる、あきらめない子ども ○優しい～挨拶ができる子ども 思いやりのある子ども 互いのよさを認め合う子ども ○考える～考えを表現できる子ども よく見て気づける子ども やり方を工夫できる子ども					
具体的な教育活動	3つのプランの実施・評価・改善 (1)ワクワクプラン 元気な子ども ○自主遊び、プール遊び、運動会、マラソン大会 ・集団遊びの日常化を図る。 ・自分からねばり強く、繰り返しチャレンジすることを重点的に支援する。 ○基本的な生活習慣の徹底 ・「できたかなカード」による徹底週間を設定し、取り組みの充実を図る。 ・自分からあいさつができるようにする。(笑顔で、目を見て) ・場に応じた行動ができるようにする。 (ルールやマナーの遵守・机の使い方・椅子の座り方・廊下の歩き方等) (2)ニコニコプラン 優しい子ども ○多様な形態(学級・合同・縦割り)での保育で子ども同士の交流を広げたり、深めたりする。 ○人権・同和教育の充実を図る。 ・日常の学級経営に人権保育(平和・障がい・環境)を意識する。 (3)キラキラプラン 考える子ども ○身体感覚を伴う多様な活動を主体的に経験できるようにする。 ○遊びの中で主体的に対象に関わり、自己表出できるようにする。 (これまで自分が知らない世界に対する好奇心を育み、探索し、知識を蓄えるための基礎を培う。) ○ひと、もの、こととの関わりを通し、自分を取り巻く社会への興味を深める。					

資 料 編

1. 歴代教育委員、歴代教育委員長、歴代教育長……………	28
2. 教育の沿革……………	30
3. 教育委員会付議事項(令和 7 年度)……………	35
4. 教育施設一覧……………	37
5. 教育施設利用状況一覧……………	39
6. 指定文化財一覧……………	41

1. 歴代教育委員、歴代教育委員長、歴代教育長

(1) 歴代教育委員

氏 名	任 期
武石 太兵衛	S31.10.1～S38.5.20
	S50.1.17～H1.10.19
	H1.12.11～H5.12.10
	H5.12.21～H13.6.25
大村 勇藏	S31.10.1～S37.9.30
平田 善三郎	S31.10.1～S33.4.30
水城 正利	S31.10.1～S35.1.31
井上 金次	S31.10.1～S38.5.20
安武 勝見	S33.7.18～S38.9.30
水城 哲哉	S35.2.19～S43.9.30
	S43.12.18～S50.1.16
柴田 秀男	S37.12.21～S45.12.20
谷 善雄	S38.8.7～S38.12.12
高橋 重夫	S38.8.7～S39.9.30
稗田 保	S38.10.16～S42.10.15
大野 親男	S39.10.1～S43.9.30
梶原 善次郎	S39.10.1～S44.9.30
	S44.10.20～S50.1.16
平山 義一	S43.2.24～S47.2.24
大野 虎治	S43.10.3～S44.9.10
山崎 茂太	S44.10.20～S47.6.30
井上 源吉	S45.12.23～S49.12.22
安部 清	S47.3.15～S50.1.16
西 勉	S47.8.17～S49.9.9
八尋 秀一	S49.9.28～S49.10.31
長野 熊雄	S50.1.17～S55.10.2
高鍋 二美	S50.1.17～S55.3.14
前田 隆之助	S50.1.17～S53.1.31
二宮 親卯	S50.4.4～S52.10.5
萩尾 利弘	S52.10.8～S53.12.22
	S54.1.18～S56.3.6
山崎 築士	S53.7.3～S55.12.17

氏 名	任 期
田中 保	S55.3.26～S63.3.25
児玉 光太郎	S55.10.4～S63.10.3
松田 康男	S55.12.17～S63.12.26
中川 雷呻	S56.5.7～H7.1.17
	H7.3.7～H10.3.31
重松 南生子	S63.6.23～H8.6.22
田中 和實	S63.10.4～H4.10.3
磯矢 昭三	H4.10.4～H16.10.3
永渕 正敏	S64.1.1～H12.12.31
梶原 絹代	H8.6.23～H12.6.22
徳永 茂樹	H10.6.5～H23.3.6
岸 淳子	H12.6.23～H20.6.22
高嶋 正武	H13.1.1～H20.12.31
白水 慶子	H13.9.6～H17.12.20
近本 明	H16.10.04～R2.10.03
潮見 眞千子	H17.12.21～R7.12.20
高山 百合子	H20.6.23～H24.6.22
寺崎 和憲	H21.1.1～H24.12.31
古賀 勇	H23.3.7～H26.5.31
西村 幸子	H24.6.23～R2.6.22
上野 二三夫	H25.1.1～R7.12.31
田代 邦夫	H26.6.7～R5.3.6
牛川 由美	R2.6.23～R10.6.22
久原 寛	R2.10.4～R10.10.3
和田 法明	R5.6.10～R9.6.9
高原 朋恵	R7.12.21～R11.12.20
主税 保徳	R8.1.1～R10.12.31

(2)歴代教育委員長

氏 名	任 期
武石 太兵衛	S31.10.1～S38.5.20
梶原 善次郎	S40.10.1～S44.9.30
	S44.10.20～S48.10.19
水城 哲哉	S48.10.22～S50.1.16
武石 太兵衛	S50.1.17～H1.10.19
	H1.12.11～H5.12.10
	H5.12.21～H13.6.25
磯矢 昭三	H13.9.21～H16.10.3
近本 明	H16.10.13～H28.12.31

(3)歴代教育長

氏 名	任 期
山座 三郎	S30.4.1～S31.2.5
八尋 勇次	S31.2.6～S31.6.30
平山 国雄	S31.7.1～S32.3.31
平田 善三郎	S32.4.1～S33.4.30
水城 正利	S33.5.2～S35.1.31
水城 哲哉	S35.2.19～S43.9.30
大野 虎治	S43.10.3～S44.9.10
山崎 茂太	S44.10.21～S47.6.30
西 勉	S47.8.17～S49.9.9
八尋 秀一	S49.10.2～S49.10.14
二宮 親卯	S50.4.7～S52.10.5
萩尾 利弘	S52.10.18～S56.3.6
松田 康男	S56.6.13～S63.12.16
永渕 正敏	S64.1.2～H12.12.31
高嶋 正武	H13.1.1～H20.12.31
寺崎 和憲	H21.1.1～H24.12.31
上野 二三夫	H25.1.1～R7.12.31
主税 保徳	R8.1.1～R10.12.31



総合教育会議の様子

2. 教育の沿革

明治	7 年 4 月	二日市・吉木・山家・山口小学校開校
	12 年 4 月	筑紫・阿志岐・大石小学校開校
	20 年 3 月	山家小学校冷水分校開校
	22 年 4 月	二日市・御笠・山家・筑紫・山口村定まる
	22 年 5 月	平等寺小学校開校
	28 年	二日市村が町となる
	43 年	大石小学校を龍岩小学校と統合
昭和	2 年	筑紫小学校新築移転
	12 年	立明寺小学校を山口小学校と統合
	12 年 12 月	「基肆(椽)城跡」国の史跡に指定
	14 年 9 月	「塔原塔跡」国の史跡に指定
	16 年 4 月	国民学校令公布(小学校を国民学校と改称等)
	22 年 4 月	二日市・筑山中学校開校
	22 年 4 月	小学校(6 年)および中学校(3 年、義務就学)発足
	24 年 7 月	「五郎山古墳」国の史跡に指定
	27 年 4 月	山家小学校校舎総改築工事完成
	28 年 5 月	筑紫小学校焼失
	28 年 7 月	山家小学校プール兼用水池完成
	29 年 3 月	龍岩小学校建設(改築)
	29 年 3 月	「基肆(椽)城跡」国の特別史跡に指定
	29 年	二日市公民館開館
	29 年	筑紫小学校新校舎完成
	30 年 3 月	五か町村合併(二日市町・筑紫・御笠・山家・山口村)筑紫野町となる
	31 年 4 月	二日市東小学校開校(二日市小学校より分離)
	33 年	町章制定
	33 年 11 月	二日市東小学校講堂兼体育館完成
	34 年	山口公民館開館
	34 年	筑紫公民館開館
	34 年 11 月	二日市小学校プール完成
	35 年 8 月	「武蔵寺跡」県の史跡に指定
	37 年	御笠公民館開館
	37 年	吉木小学校プール完成
	37 年 4 月	山家小学校冷水分校廃止
	37 年 8 月	二日市東小学校プール完成
	39 年	二日市中学校校舎鉄筋化
	39 年 7 月	山家小学校プール完成
	40 年 4 月	山口小学校、二日市中学校プール完成
	41 年 9 月	山家幼稚園民営から町立になる
	43 年 7 月	市体育協会 7 部門で発足
	44 年 4 月	平等寺小学校を山口小学校と統合
	46 年 1 月	学校給食共同調理場完成(二日市小学校横)
	47 年	吉木小学校プール改築工事完成

47年	4月	筑紫野市制を施行
47年	5月	中央公民館開館
47年	9月	市民のこぼ・市歌を制定
50年	3月	阿志岐小学校全面改築工事完成
50年	4月	二日市北小学校開校(二日市・二日市東小学校より分離)
50年	6月	「長者の藤」市の天然記念物に指定、「古石塔」「自然石梵字板碑」「山家宿場郡屋土蔵」市の有形文化財に指定
50年	7月	阿志岐小学校プール完成
51年	3月	山家運動公園完成
51年	4月	「山家岩戸神楽」市の無形民俗文化財に指定、「武蔵寺縁起絵図」市の有形文化財に指定
51年	6月	筑紫野音頭を発表
51年	8月	第1回市民まつりを実施
52年	2月	阿志岐小学校体育館完成
52年	4月	筑紫野中学校開校(二日市中学校より分離)
52年	4月	市の木「椿」、市の花「サルビア」を指定
53年	3月	筑山中学校増改築4か年計画完成
53年	3月	筑紫小学校本館完成
53年	3月	歴史民俗資料館完成
53年	4月	筑山中学校体育館完成
53年	5月	筑紫野中学校体育館完成
53年	11月	歴史民俗資料館開館
54年		山口小学校校舎改築、運動場拡張工事完成
54年	3月	二日市中学校体育館改築工事完成
54年	6月	筑紫野中学校プール完成
54年	8月	第1回市「少年の船」沖縄へ出航
54年	9月	山口小学校本館完成
55年	8月	二日市小学校プール改修工事完成
56年		山口小学校特別教室棟増築
56年	6月	吉木小学校校舎鉄筋化
56年	7月	学校給食共同調理場完成(永岡に移転改築)
56年	8月	山家小学校校舎鉄筋化
57年	3月	山口・吉木小学校体育館完成
57年	3月	京町教育集会所完成
57年	4月	龍岩小学校を吉木小学校と統合
57年	9月	市民総合体育施設完成(農業者トレーニングセンター、勤労青少年ホーム、筑紫運動広場)
58年	2月	山家小学校体育館完成
58年	4月	天拝中学校開校(二日市中学校より分離)
58年	7月	龍岩小学校跡を「竜岩自然の家」としてオープン
58年	8月	山家小学校運動場完成
58年	9月	天拝中学校校舎完成(2学期から新校舎で授業開始)
59年	4月	市文化会館完成(共同福祉施設:雇用促進事業団との合築)
59年	7月	天拝中学校プール完成
59年	8月	筑紫野中学校第二棟(普通教室、保健室)増築
59年	10月	下見体育館・教育集会所完成

59年 11月	「武蔵寺経塚群出土品」市の有形文化財に指定、「筑紫神社粥占行事及び粥鉢一口」市の無形民俗文化財に指定、「高橋紹運首塚伝承地」市の史跡に指定、「二日市八幡宮神木の公孫樹」市の天然記念物に指定
61年 5月	市青年団体連絡協議会発足
62年 6月	市まちづくりプロジェクト発足
62年 10月	第45回国民体育大会筑紫野市実行委員会発足
62年 12月	市まちづくりプロジェクト「筑紫野市民図書館建設についての提言書」を市長へ提出
63年 10月	二日市小学校体育館全面改築工事完成
平成 元年	二日市中学校本館全面内装工事完成
元年 7月	二日市小学校運動場全面改修工事完成
元年 9月	阿志岐小学校運動場全面改修工事完成
元年 11月	二日市中学校柔道場・卓球場完成
2年 7月	移動図書館車「つくしんぼ号」発進
2年 10月	第45回国民体育大会開催(バドミントン・ライフル・クレイ)
2年 11月	市民図書館開館
3年 4月	原田小学校開校
3年 12月	二日市東小学校体育館改修工事完成
4年 2月	原田小学校体育館、プール完成
4年 3月	天拝中学校武道場完成
4年 4月	「杉塚廃寺跡」「大宰府条坊跡朱雀大路(立明寺地区)」市の史跡に指定
4年 9月	学校週5日制の実施
4年 10月	市制施行20周年記念市民体育祭実施
4年 12月	「山家宿郡屋跡」「山家宿大庄屋役宅跡」市の史跡に指定
5年 3月	天拝中・筑紫野中学校教育用コンピュータ導入
5年 4月	筑紫野南中学校開校(筑山中学校から分離)
5年 11月	二日市中・筑紫野南中学校教育用コンピュータ導入
6年 4月	筑紫東小学校開校(筑紫小学校、原田小学校から分離)
6年 7月	山家コミュニティセンター開館
6年 9月	阿志岐小学校(管理棟、教室棟、屋内運動場)大規模改造工事完了
6年 10月	筑山中学校教育用コンピュータ導入
7年 4月	学校週5日制の月2回実施
7年 6月	「山家宿下代跡地」市の史跡に指定
7年 12月	筑紫野南中学校校舎増築
8年 4月	山口コミュニティセンター開館
8年 9月	二日市北小学校、筑紫東小学校教育用コンピュータ導入
8年 12月	二日市中学校特別教室棟増築
8年 12月	筑紫野中学校特別教室棟増築
9年 1月	筑紫野中学校武道場完成
9年 4月	御笠コミュニティセンター開館
9年 5月	「旧九州鉄道城山三連橋梁」国の登録有形文化財に指定
9年 9月	二日市小学校、二日市東小学校、原田小学校教育用コンピュータ導入
9年 11月	二日市コミュニティセンター開館
10年 2月	天拝中学校特別教室棟増築
10年 2月	筑山中学校武道場完成
10年 3月	筑紫野南中学校校舎増築

10 年 4 月	筑紫野、大野城、太宰府 3 市による図書館相互利用開始
10 年 9 月	二日市北小学校(管理棟・屋内運動場)大規模改造工事完成
10 年 9 月	吉木小学校、阿志岐小学校、山家小学校、筑紫小学校、山口小学校教育用コンピュータ導入
10 年 9 月	筑山中学校校内道路完成
10 年 9 月	天拝中学校部室完成
10 年 10 月	生涯学習フェスティバル開催
10 年 11 月	ふるさと館ちくしの開館
11 年 2 月	市民図書館資料貸出 500 万冊突破
11 年 6 月	ふるさと館ちくしの登録博物館となる
11 年 7 月	「牛島地藏石仏」市の有形文化財に指定、「平等寺エヒメアヤメ」市の天然記念物に指定
11 年 7 月	筑紫野市中央公民館解体、筑紫野市歴史民俗資料館解体
12 年	筑紫小学校本館改修工事完成
12 年	山口小学校プール改修工事完成
12 年 4 月	竜岩自然の家開所式
12 年 7 月	山家スポーツ公園野球場オープン
12 年 9 月	二日市中学校(教室棟、屋内運動場)大規模改造工事完了
13 年	筑紫小学校新館増築
13 年 1 月	山家幼稚園園舎改築工事完成
13 年 2 月	「立明寺のタブノキ」「武蔵のイヌマキ群」県の天然記念物に指定
13 年 4 月	山家スポーツ公園オープン
13 年 4 月	福岡都市圏図書館広域利用開始
13 年 5 月	筑紫野市生涯学習センター開館
13 年 5 月	五郎山古墳館開館
13 年 8 月	二日市東小学校プール改修工事完成
14 年 4 月	天拝小学校開校
14 年 4 月	「山家宿西構口並びに土堀」県の史跡に指定
14 年 4 月	筑紫野市歴史博物館を正式名称とし愛称をふるさと館ちくしのとする
14 年 9 月	筑紫小学校(管理棟、教室棟、屋内運動場)大規模改造工事完成
14 年 9 月	山口小学校(管理棟、教室棟)大規模改造工事完成
14 年 12 月	市民図書館閉架書庫中二階増築
15 年 2 月	「紙本著色武蔵寺縁起」県の有形文化財に指定
15 年 2 月	新移動図書館運用開始
15 年 4 月	筑紫南コミュニティセンター開館
15 年 9 月	筑紫野中学校(管理棟、教室棟、屋内運動場)大規模改造工事完成
16 年 6 月	「福岡県限・西小田遺跡群出土品」国の有形文化財に指定
16 年 9 月	二日市小学校(管理棟)改築
16 年 10 月	第 19 回国民文化祭開催「こども美術・人形劇」
16 年 10 月	「木造十二神将像」市の有形文化財に指定
17 年 2 月	「限・西小田遺跡群甕棺墓出土品第二・三・五・八・一〇・一三地点甕棺墓群出土品」県の有形文化財に指定
17 年 8 月	「阿弥陀三尊板碑」市の有形文化財に指定
17 年 9 月	市民図書館資料貸出 1,000 万冊突破
18 年 8 月	「紙本著色山家御茶屋指図」市の有形文化財に指定
22 年 9 月	筑紫小学校(教室棟)改築

22 年 11 月	「原口古墳」市の史跡に指定
23 年 4 月	二日市東小学校(屋内運動場)改築工事完成
23 年 9 月	二日市中学校(管理棟)改築工事完成
23 年 9 月	「阿志岐山城跡」国の史跡に指定
24 年 2 月	子どもの読書活動推進計画策定
24 年 3 月	原田小学校プレハブ校舎増築
24 年 5 月	二日市小学校(教室棟、屋内運動場)改築工事完成
25 年 3 月	二日市東小学校(教室棟)改築工事完成
25 年 10 月	「宝満山」国の史跡に指定
25 年 10 月	上原田公園開園
26 年 4 月	「紙本著色宝満山入峯絵巻」「柚須原の木造聖観音坐像」市の有形文化財に指定
26 年 4 月	小郡市・筑前町との図書館相互利用開始
26 年 7 月	筑紫コミュニティセンター開館
26 年 8 月	市内全小中学校の教室に空調設備を整備
26 年 8 月	学校給食共同調理場(耐震基準・衛生管理基準に基づく)大規模改造工事完了
26 年 11 月	「山家宿の恵比須石像」「正徳四年カ「二日市宿庄屋覚書」(河口屋水城正五郎写)」市の有形文化財に指定
26 年 12 月	市民図書館郷土の作家コーナー新設
27 年 3 月	筑紫小学校プール改築
28 年 2 月	『「和銅八年」刻書須恵器』市の有形文化財に指定
28 年 2 月	小中学校屋内運動場及び武道場非構造部材耐震化工事完了
28 年 2 月	第二次筑紫野市子どもの読書活動推進計画策定
29 年 10 月	『「寛文九年十二月」平石坊権大僧口和尚銘 瓦質祠』市の有形文化財に指定
29 年 12 月	市民図書館 授乳室完成
30 年 6 月	山家小学校プール改築
令和 2 年 3 月	五郎山古墳館改修
2 年 3 月	山家スポーツ公園テニスコート人工芝張替え工事
2 年 3 月	『史跡宝満山保存活用計画』策定
3 年 3 月	市民図書館 新設移動図書館車(三代目)運行
3 年 3 月	市内全小中学校児童、生徒 1 人 1 台タブレット整備
4 年 9 月	筑紫野市電子図書館開設
4 年 12 月	筑紫小学校プレハブ校舎増築
5 年 3 月	全小中学校トイレ改修(洋式化)工事完了(校舎、体育館)
5 年 12 月	『岡田地区遺跡の古代官道』市の史跡に指定
6 年 1 月	アビスパ福岡と「フレンドリータウンに関する協定」を締結
6 年 3 月	筑紫野中学校夜間照明改修(LED 化)工事完了
6 年 6 月	ライジングゼファーフクオカと「フレンドリータウンに関する協定」を締結
6 年 7 月	第 30 回世界少年野球大会福岡大会開催
7 年 3 月	筑紫野市スポーツ推進計画を策定
7 年 3 月	全中学校の特別教室に空調設備を整備
7 年 3 月	「前畑遺跡」国の史跡に指定
7 年 3 月	「大賀家文書」市の有形文化財に指定
7 年 5 月	「セカンドブック」事業開始
7 年 10 月	筑紫野市適応指導教室「つくし学級」を教育支援センターへ移行
7 年 11 月	筑紫野市スポーツ施設整備基本構想を策定

8 年 3 月	全小学校の特別教室に空調設備を整備
8 年 3 月	「鉾之記」市の有形文化財に指定
8 年 3 月	『史跡阿志岐山城跡保存活用計画』策定
8 年 4 月	筑紫野市民図書館が「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰
8 年 4 月	全小学校の水泳授業の民間委託を開始

3. 教育委員会付議事項(令和 7 年度)

開催回数	開催日	定例別	議案名
1	4 月 25 日	定例	○筑紫野市奨学生の選考について ○学校運営協議会を設置する学校の指定について ○令和7年度学校運営協議会委員の委嘱について ○筑紫野市スポーツ推進審議会委員の委嘱について ○筑紫野市スポーツ推進審議会への諮問について
2	5 月 29 日	定例	○令和6年度筑紫野市教育委員会点検・評価報告書について ○令和7年度学校運営協議会委員の委嘱について ○財産(物品)の取得について ○筑紫野市社会教育委員及び筑紫野市生涯学習センター協議会委員の委嘱について
3	6 月 26 日	定例	○筑紫野市立図書館協議会委員の委嘱について
4	7 月 25 日	定例	○令和 8 年度使用小学校教科用図書の採択について ○令和 8 年度使用中学校教科用図書の採択について ○筑紫野市文化会館指定管理者の候補者の選定について ○筑紫野市スポーツ推進委員の委嘱について ○筑紫野市文化財保護審議会委員の委嘱について
5	8 月 28 日	定例	○令和6年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算教育費について ○令和6年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算について ○令和7年度筑紫野市一般会計補正予算(第5号)教育費について ○令和7年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計補正予算(第 1 号)について ○筑紫野市教育支援センター及びつくし学級に関する運営規則の制定について ○筑紫野市スポーツ推進審議会規則の一部を改正する規則の制定について ○指定管理者候補者の選定について
6	9 月 25 日	定例	会議付議事項なし

開催回数	開催日	定例別	議案名
7	10月30日	定例	○筑紫野市スポーツ施設整備基本構想の策定について ○学校体育施設有料化について
8	11月27日	定例	○令和7年度筑紫野市一般会計補正予算(第6号)教育費について ○筑紫野市立学校管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
9	12月12日	定例	会議付議事項なし
10	1月29日	定例	○筑紫野市立学校教職員駐車場の使用に関する要綱の制定について ○筑紫野市奨学生の選考について
11	2月26日	定例	○令和7年度筑紫野市一般会計補正予算(第10号)教育費について ○令和8年度筑紫野市一般会計予算教育費について ○令和8年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計予算について ○筑紫野市奨学生の選考について ○令和8年度学校給食費及び給食実施回数について ○「銚之記」の市有形文化財(古文書)指定について ○筑紫野市教育委員会公印規程の改正について
12	3月17日	臨時	○県費負担教職員の人事に係る内申について
13	3月27日	定例	○令和8年度筑紫野市教育振興基本計画について ○筑紫野市教育委員会防犯カメラ等の設置及び運用に関する要綱の制定について ○筑紫野市教育委員会会計年度任用職員の任用等に関する規則の一部を改正する規則の制定について ○筑紫野市教育委員会事務局組織及び職務執行規則等の一部を改正する規則について ○筑紫野市立山家幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について ○筑紫野市奨学生の選考について ○令和7年度学校運営協議会委員の委嘱について

4. 教育施設一覧

施設名	所在地 電話番号	施設の主な概要	開館時間	休館日
学校給食共同調理場	大字永岡 722 番地 1 923-6466	調理室、会議室ほか	8:15～17:00	土曜、日曜、 祝日、年末年始
生涯学習センター	二日市南一丁目 9 番 3 号 918-3535	ホール、会議室、軽運動 室、工作工芸室、調理室、 音楽室 4 室、学習室 7 室、 パソコンルーム、視聴覚 室、和室ほか	9:00～22:00	第 4 月曜、 第 4 月曜翌日(2、8 月)、 バーベキューフェスタ前日、 年末年始
市民図書館	二日市南一丁目 9 番 2 号 928-4343	開架室、書庫、集会室ほか	10:00～18:00 (金曜、土曜は 20:00 ま で)	月曜(祝日の場合は開 館)、毎月最終水曜(祝日 の場合は前週に繰上げ)、 年末年始、特別整理期間 (それぞれ年 10 日間程度)
勤労青少年ホーム	大字諸田 169 925-4801	軽運動室、料理講習室、会 議室、研修室、集会室、音 楽室、和室	9:00～22:00	火曜(祝日の場合は次の 平日)、年末年始
農業者トレーニング センター	大字諸田 172 923-6290	メインアリーナ、サブアリー ナ、トレーニングルーム	9:00～22:00	火曜(祝日の場合は次の 平日)、年末年始
歴史博物館 (ふるさと館ちくしの)	二日市南一丁目 9 番 1 号 922-1911	展示室(常設・企画)、研修 室、収蔵庫	9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	月曜(祝日の場合は次の 平日)、年末年始
文化会館	上古賀一丁目 5 番 1 号 925-4321	大ホール、楽屋 2 室、リハ ーサル室、会議室 2 室、研 修室、多目的ホール、和室 2 室ほか	9:00～22:00	火曜(祝日の場合は翌 日)、年末年始
五郎山古墳館	原田三丁目 9 番地 5 927-3655	石室模型、展示室	9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	月曜(祝日の場合は次の 平日)、年末年始
御笠運動広場	阿志岐 278 番地 1 925-4801	多目的広場	6:00～19:00	整備日、第 3 火曜、 年末年始
筑紫運動広場	大字諸田 172 番地 1 925-4801	多目的広場、テニスコート 2 面、壁打ち 1 面	6:00～19:00	整備日、年末年始
山家スポーツ公園	山家 3745 番地 12 926-6636	野球場、テニスコート 5 面、卓球場、弓道場、会議 室	(野球場) 9:00～21:00 (他施設) 9:00～22:00	整備日、第 3 火曜、 年末年始
筑紫野市総合公園	山口 382 番地 6 外 925-4801(施設予約)	球場(ソフトボール、小学生 軟式野球など)、多目的広 場	(3 月～10 月) 9:00～18:00 (11 月～2 月) 9:00～17:00	整備日、年末年始

施設名	所在地 電話番号	施設の主な概要	開館時間	休館日
上原田公園	大字原田 1629 番地 1 925-4801(施設予約)	多目的グラウンド	(3月～10月) 9:00～18:00 (11月～2月) 9:00～17:00	整備日、年末年始
上古賀グラウンド	上古賀一丁目 232 番 13、16	多目的グラウンド	9:00～19:00	年末年始
竜岩自然の家	大字柚須原 373 番地 1 921-3455	キャンプ場、ログハウス、 プレイドーム	日帰り使用 (キャンプ場) (4月～10月) 10:00～19:00 (11月～3月) 10:00～17:00 (ログハウス) 9:00～21:00 宿泊使用 入所日 14:00～退所日 10:00 (休所日前日の 宿泊不可)	水曜(夏休み期間中は除 く。祝日の場合は翌日)、 年末年始



生涯学習センター



竜岩自然の家

5. 教育施設利用状況一覧

(単位：人)

施設名	室 名	R3	R4	R5	R6	R7
生涯学習センター	学習室等	82,722	106,687	127,064	129,948	138,191
	PC コーナー	755	1,161	2,912	2,885	2,781
	学習コーナー	10,406	17,315	※集計廃止	—	—
	青少年プラザ	2,854	5,208	7,213	8,326	8,346
	男女共同参画プラザ	1,080	1,296	1,135	1,501	1,404
	小 計	97,817	131,667	138,324	142,660	150,722
市民図書館		148,600	186,226	189,942	181,555	184,226
勤労青少年ホーム		14,152	20,833	20,241	20,117	21,472
農業者トレーニングセンター	アリーナ サブアリーナ	44,874	60,636	63,839	60,500	62,457
	トレーニング ルーム	2,564	4,308	5,831	6,769	8,102
	合 計	47,438	64,944	69,670	67,269	70,559
歴史博物館		5,667	11,088	13,808	15,639	17,335
文化会館		34,178	60,236	74,386	90,896	82,051
五郎山古墳館		2,625	3,797	4,410	4,607	6,022
御笠運動広場		10,435	33,388	17,504	21,173	20,650
筑紫運動広場	多目的広場	7,520	13,614	13,086	15,134	15,159
	テニスコート	4,852	5,845	5,322	6,352	6,579
	合 計	12,372	19,459	18,408	21,486	21,738

施設名	室 名	R3	R4	R5	R6	R7
山家スポーツ公園	野球場	974	1,982	1,025	1,303	885
	テニスコート	15,709	22,514	17,334	20,146	21,347
	弓道場・卓球場	8,791	11,591	11,212	11,441	12,210
	合 計	25,474	36,087	29,571	32,890	34,442
筑紫野市総合公園	球 場	7,220	8,799	12,292	11,881	7,935
	多目的広場	8,280	8,020	4,057	7,198	7,009
	合 計	15,500	16,819	16,349	19,079	14,944
上原田公園	多目的グラウンド	3,031	3,396	5,126	5,140	5,170
上古賀グラウンド		6,227	9,858	9,733	11,122	12,352

※自由に利用できるように受付を不要にしたため。



天拝山ロードレース大会

6. 指定文化財一覧

区分	種 別	指 定 年月日	名 称	員数	所 在	時 代
国	特別史跡	昭 12.12.21 昭 29.3.20 (特別史跡指定)	基肆(椽)城跡	27,429.6 m ²	山口 3400 番地 原田 1753 番地 萩原 1117 番地	古 代 (665 年)
	史 跡	昭 14.9.7	塔原塔跡	82,645 m ²	塔原東三丁目 536 番 1 号、536 番 2 号	古 代 (600 年代後半)
	史 跡	昭 24.7.13	五郎山古墳	3,846 m ²	原田三丁目 9 番 5 号	古 代 (500 年代)
	史 跡	平 23.9.21	阿志岐山城跡	1,002,317.36 m ²	阿志岐、山家	古 代
	史 跡	平 25.10.17	宝満山	391,041.3 m ²	筑紫野市本道寺、太宰府市	古代～近世
	史 跡	令 7.3.10	前畑遺跡	9,535.92 m ²	筑紫野市大字若江・筑紫	古代
	有形文化財	平 16.6.8	福岡県限・西小田遺跡群 出土品		二日市南一丁目 9 番 1 号	原 始 (弥生時代)
国 登 録	有形文化財	平 9.5.29	旧九州鉄道城山 三連橋梁	1 基	永岡	近 代 (1889 年)
県	史 跡	昭 35.8.16	武蔵寺跡	13,680 m ²	武蔵 621 番地	古 代
	史 跡	平 14.4.5	山家宿西構口 並びに土堀	一対	山家 5126 番地 山家 5138 番地	近 世
	有形文化財	平 15.2.5	紙本著色武蔵寺縁起	5 幅	武蔵 621 番地	近 世
	有形文化財	平 17.2.23	限・西小田遺跡群甕棺墓 出土品 第二・三・五・八・一〇・一 三地点甕棺墓群出土品	一括	二日市南一丁目 9 番 1 号	原 始 (弥生時代)
	天然記念物	平 13.2.21	立明寺のタブノキ	1 本	立明寺 60 番地 1	
	天然記念物	平 13.2.21	武蔵のイヌマキ群	11 本	武蔵 624 番地	
市	有形文化財	昭 50.6.16	古石塔	1 基	武蔵 621 番地	中 世 (1365 年)
	有形文化財	昭 50.6.16	自然石梵字板碑	1 基	武蔵 621 番地	中 世 (1347 年)
	有形文化財	昭 50.6.16	山家宿場郡屋土蔵	1 基	山家 5161 番地 1	近 世
	有形文化財	昭 59.11.1	武蔵寺経塚群出土品		武蔵 621 番地	古 代
	有形文化財	平 11.7.23	牛島地藏石仏	1 基	牛島 202 番地 2	中 世 (1325 年)
	有形文化財	平 16.10.18	木造十二神将像	全 12 軀	武蔵 621 番地	中 世
	有形文化財	平 17.8.4	阿弥陀三尊板碑	1 基	岡田二丁目 13 番 3 号	中 世
	有形文化財	平 18.8.8	紙本著色山家御茶屋指図	1 幅	二日市南一丁目 9 番 1 号	近 世
	有形文化財	平 26.4.24	紙本著色宝満山入峯絵巻	1 巻	二日市南一丁目 9 番 1 号	近 世
	有形文化財	平 26.4.24	柚須原の木造聖観音坐像	1 軀	二日市南一丁目 9 番 1 号	中 世 (1344 年)

区分	種 別	指 定 年月日	名 称	員数	所 在	時 代
市	有形文化財	平 26.11.27	山家宿の恵比須石像	1 基	山家 5154 番地	近 世 (1633 年)
	有形文化財	平 26.11.27	正徳四年カ「二日市宿庄 屋覚書」(河口屋水城正 五郎写)	1 冊	二日市中央三丁目 6 番 35 号	近 世 (1714 年)
	有形文化財	平 28.2.3	「和銅八年」刻書須恵器	1 片	二日市南一丁目 9 番 1 号	古 代 (715 年)
	有形文化財	平 29.10.26	寛文九年十二月平石坊権 大僧口和尚銘 瓦質祠	1 棟 (7 点)	二日市南一丁目 9 番 1 号	近 世 (1669 年)
	有形文化財	令 7. 3.27	大賀家文書	一括	二日市南一丁目 9 番 1 号	近世～現代
	有形文化財	令 8. 3.3	銚之記	1 点	二日市南一丁目 9 番 1 号	近世(1857 年)
	無形民俗 文化財	昭 51.4.16	山家岩戸神楽		山家 2683 番地	近 世 (1632 年以前)
	無形民俗 文化財	昭 59.11.1	筑紫神社粥占行事 付粥鉢一口		原田 2550 番地	近 世 (1805 年)
	史 跡	昭 59.11.1	高橋紹運首塚伝承地	89.10 m ²	二日市北二丁目 271 番 1 号、272 番 4 号	中 世
	史 跡	平 4.4.30	杉塚廃寺跡	966.62 m ²	杉塚二丁目 158 番 1 号 外	古 代 (700 年代)
	史 跡	平 4.4.30	大宰府条坊跡朱雀大路 (立明寺地区)	46 m ²	二日市中央五丁目 703 番 1 号	古 代 (600 年代)
	史 跡	平 4.12.28	山家宿郡屋跡	2,045.27 m ²	山家 5161 番地 1 外	近 世
	史 跡	平 4.12.28	山家宿大庄屋役宅跡	1,882.4 m ²	山家 5214 番地 1	近 世
	史 跡	平 7.6.23	山家宿下代跡地	80.8 m ²	山家 5126 番地	近 世
	史 跡	平 22.11.17	原口古墳	5,607.7 m ²	武蔵三丁目 182 番地 3、184 番地	原 始 (古墳時代)
	史 跡	令 5.12.7	岡田地区遺跡の古代官道	277.54 m ²	岡田三丁目9番26の一 部、9番27の一部、9番 28 の一部	古代
	天然記念物	昭 50.6.16	長者の藤	1 本	武蔵 621 番地	
	天然記念物	昭 59.11.1	二日市八幡宮神木 の公孫樹	1 樹	二日市中央三丁目 885	中 世 (1586 年以前)
	天然記念物	平 11.7.23	平等寺エヒメアヤメ		平等寺	

教育要覧 令和8年度

発行：令和8年8月24日

編集：筑紫野市教育委員会

筑紫野市石崎一丁目1番1号

TEL：092-923-1111

FAX：092-923-9644